

発行所  
西蒲原郡  
巻町公民館  
発行責任者  
樋口弘雄  
印刷所 北洋印刷株式会社

合併後の、どこの町村にも見うけられる様に巻町も、地形、産業、環境の色々異なったものを、抱合し、生長してきた。五年の歳月は、一つの町として形づくられた中に、ともすれば、生れがちな、対立不満、不自然さ、を融和してくれて、名実共に、「われ等の巻町」と云う感が、どの地域にも、町民のどなたにも、定着した事は、ほんとは喜びに堪えない。



今まで、行政事務の合理化、教育施設の充実福祉施設の増強、産業の振興等、町行政には精一ぱい尽して来た積りではあるが、巻町全体の行政の上から、やねばならぬ事業、町民の要望に沿って進めねばならぬ仕事も、実に多い。  
新しく昭和三十五年を迎え、これからの町政に町長として抱負町長としての夢を皆さんにお伝いするの、私の

入財源を考え、赤字克服の為に全てに窮屈な思いをしてきた過去数年のことを考えてあまゝとして昭和三十五年の予算も、前年度程度と考えている。

町全体の構成比率より農政の進展に重点を置く事は当然であって今年には関係機関との連携にも特に注意してゆきたい。  
商業の発展策の一つに観光や、町の行事との結びつきにも留意したい。

がうまくネズミ算方式でいくかどうか▲十二支のネズミは実に意地が悪い、のろまの牛をはぐらかしその一番を占めたという話は、風、牛のそれぞれの感じをよく出している▲日本に住む鼠は四十余種イヘネズミ、ドブネズミに大別される、原産地はエジプト説、熱帯アジア(印度、ペルシャ)地方説とがある日本には日韓交通によって侵入したといわれる▲鼠による被害も西ヨーロッパで中世に多数の人命を奪ったペスト、又一八一六年ナポレオンがその前夜食糧を鼠に喰い尽された話は有名▲昨年家鼠野鼠の一勢駆除をやった巻町では推定三万八千余匹を捕え約三〇万円余の被害をまぬかれるという日本全国が若し一斉にこれを実施したら数十億にのぼる膨大な金額になる▲ネズミ算方式の景気を望む今年の年頭に当り鼠による被害を再確認したい。

昭和三十三年を思い出して  
支派な町にしたい  
町長 河治忠

責務の一つだと思っている。  
計画の中にある夢が町民の幸福につながるもの発展につながるものなら、この夢を実現させる事も私の責務だと考えている。

予算  
皆さんの御協力で、地財法の適用もつけ、町の財政も一応安定してきた。  
けれども、町全体の収入

の町営住宅の夢を持っている。  
(2)水道拡張事業  
住宅も、水道も継続事業になるが漆山地区峰岡地区への給水を第一歩として全町に水道施設の夢を画いている。

▲岩戸景気は明け  
た今年を  
経済界で  
は景気上  
昇の年と  
して歓迎  
している  
ネズミ年

# 成人式を祝す

合併後第六回目の成人式を迎えました。昭和十四年から十五年に生れた廿才の青年四三五名の方々が心身共に立派な成人として社会に伍して行かれる事は、私共の巻町として身強い次郎達で心から祝ひ申し上げます。新しい教育を身につけた皆さんの、今後の活躍に御期待して居ります。

成年式若しくは入団式という語は随分古くかちであった。元服も同じ意である。恐らく起源は古石器時代であろう。中央オーストラリアや、西アフリカ地方でも古くから一つの社会制度として出生、成年、結婚、埋葬が行なわれて来た。現在南方未開民族の間に残っている呪いの使用、死の復活の祭典、部族のしるしの授与、精霊の表象等が日本でも行なわれたと思ふ。そして身体への損傷による忍耐力のテスト、改名、長老の教訓等は、武家時代まで尾を引く、われわれが見る映画にもこれに似たシーンをみる事があ

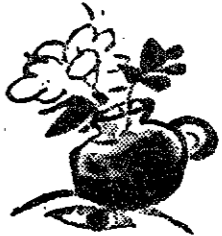
## 宣誓

私達四三五名は広く社会の皆様より期待と祝福をうけ今日成人として、この式典に参列いたしました。ほんとうに深い感謝と喜びを感じます。今日から私達は成人として自覚をもちよき社会の一員となることを誓います。

昭和三十五年  
一月十五日  
成人代表  
玉木百合子



皆さんのこれからの人生航路には、決して順風帆に満ちた日だけではなれないと思ふが廿才の情熱と誰れにも負けない正義感を持続して大いに頑張ってください。



## 成人式次第

- とき 昭和三十五年一月十五日  
午前十一時  
ところ 巻町立巻小学校
- 一、はじめのことは 二、式 三、宣誓 四、祝 五、答 六、おわりのことば
- 巻町公民館長 樋口 弘雄  
成人者代表 玉木百合子  
巻町教育長 河治 忠  
巻町連合青年団長 笠原 俊次  
巻町婦人会連絡協議会副会長 中山 耕平  
山本 君衛  
小林 繁  
以上
- 映画鑑賞  
1 わが胸に鐘はなる  
2 村のまつり  
3 法隆寺

## 成人式の映画会

### わが胸に鐘は鳴る

不安定」「学校教育の不備」「退廃した商業主義娯楽やマスメディアの影響」「地域社会の少年指導機関や施設の欠如」等があげられる。しかし現在の以上どれかを一元的にとりあげ原因を考へることには当を得ない複雑な多元的な動力学説が勢をしめ、個人的な精神や身体条件、客観的な社会、文化的条件が密接に不可分離にからみあつて、非行におい

この映画は少年院の少年たちが悪の道に追いやられた過程と、かれらがその非行と対決して雄々しく更生していく姿を描き、世の子どもたちにはもつとも母親を大切にすように、また母親たちにはもつとも自分の子どもたちを大切にすように訴へている。

敗戦国における非行青少年の増大は、すでに第一次世界大戦後のドイツ等においてその傾向が顕著であつたが、今次大戦後のわが国もその例に洩れず、成人の場合をはるかに上まわるものがあり、識者、教育者、子を持つ親がひとしく頭をなやめ

監督 関川秀雄  
企画 山崎季四郎外  
脚本 片岡 薫  
(小川洋編「母の鐘」より)  
監督 関川秀雄  
キャスト  
山本 博：近藤文彬  
母：菅井きん  
小林敏夫：工藤陽高  
父：陶 隆  
母：梅村淳子  
父：今村厚平  
院長先生：松本克平  
吉田先生：富田 田  
坂 田：石島

## ある日の出来ごと

しとしと降りつづく雨の音  
夜はしんと更けてゆく  
だれもいないこの部屋  
ただ私だけがぼつんと空中を見つめて  
何を考へて思ひ出そうとしているのか  
私にはわからない  
たださつきまで夢中でけんかしていた私  
どこまでも夫が悪いのだと  
がんばり通した私  
いつも遊んでいるのではない  
話し合ひするのでもない一つの仕事だ  
それもそうかも知れない  
けれど話し合ひだけが生活でない  
もつとも仕事をしない  
私のたちが悪くなるのだ  
(仁ヶ若妻会誌より)

## 産業 今年の計画はこれでゆく

続く豊作のなかに、決して農家の懐具合はよくなっていない。これは農家自身は勿論、社会誰れもが認めている。それは何故だろうか。確かに機械化もされ、文化生活の向上も急上昇してきている。それに伴って、消費文化の潮流は、どこか家庭にも、女子供にも行きわたった。健全な農業こそ、この不安定な農家経済を救う道ではあるまいか。立場を異にする、三人の経験と方針をきいてみた。

### 水田二町七反

樋浦 正 歳

水田二町七反の耕作は部落全体の耕作反別を見て、百姓として不平の言えない事は判る。それは、現在合理的な営農をやっているかと言ふ事になると色々問題がある。かつて別な職業についてた事もある自分が、農業に徹する為めに、そして安定した経営を持統する為めに次の考えを持つて居る。

(1)土壌調査と土壌構成  
今までよく役場あたりでやる五町に一点と調査した、ぬきとり調査は、統計の上では、よかつたかもしれないが、そのデータに基づいての施肥は甚だ危険であり、人まかせの調査だった。それより、部落全耕地の団地毎の調査を、指導を仰ぐにしても、自

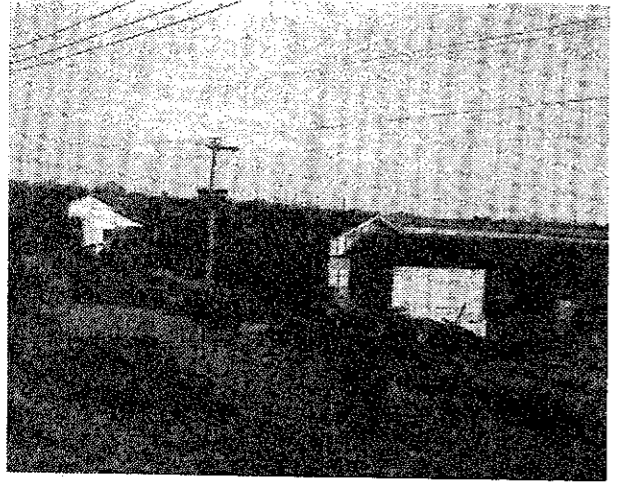
分達が実際にやる事だとして、其の団地毎に耕作者同志が、調査した土壌をもとに、肥料も、品種も、耕作上の話し合ひも、スムースに行くと、普及所の指導も、言葉は不適当かもしれないが、所謂「集団指導」が受けられる。暗渠にせよ、客土にせよ、共同作業も、可能になってくる。調査をしてみて判ることだが、機械深耕にも

### 水田一町五反を

ぶどうで補う

寺 沢 浩

一町五反の収入では、家屋の修繕や、子供の教育、その他思うように行かぬ事が多い。耕作をしていけると、かせぎに出るわけに行かず、考えあげた末、始



## 二毛作と副業

玉木 和 助

めたのが今のぶどうだ。山林を一反七畝に、キヤベルを主にして、デラウェアを植えてみた。昨年は更に桃を五畝植えた。

ぶどうは五年目になる一昨年よりなり初め、昨年の収穫の状況からなかなか経費がかかつたこのぶどう作りも昭和三十七年には、完全に返済出来る自信がついた。テラーもぶどう畑までの肥料、薬剤の運搬等有効に利用している。

ぶどうを八月一日頃、出荷出来たら貫三五〇円位になるので、之の研究と、桃(布目わせ・倉方わせ)の育成

耕地が一町五畝なので二毛作地二反に、れんげ草と大麦を作っている。排水もよいので麦は十俵から十二俵位はとる。二毛作地は米の減収になる。と云うが、自分の経験では減収にならない。田植へを六月三日頃迄にする様にしている。むしろ力がつく様だ。

## みんなでやつた

ねずみ退治

昨年十一月二十日より十二月二十日までの期間「テレビの当るねずみ退治」のキャッチフレーズで県主催のねずみ退治に呼応して、町でも従来バラバラに行なわれてきた、家鼠、野鼠の一本化をはかり総合駆除としての実践活動を進めることになり、地区ごとに指導会も開き、さらに駆除意欲をあおるよう「二重に当る宝くじ」として町でも賞品を贈ることになったわけだ。

その結果、全部で四九二匹を宝くじと引換えました。地区的には

漆山地区が最も多く、ついで巻、松野尾地区の順で、この中にパチンコ、かごで捕えたものが一、五八六匹、毒死が三、三三八匹でありました。

なお毒餌による死鼠の発見が約一割位が普通です。期間中の死鼠を推定しますと約三八、〇〇〇匹となり、巻町の鼠の棲息数約八五、〇〇〇匹に対して駆除率が四五％になります。期待した六〇％には達しませんでした。が、これでもかりに一年間被害見積額一〇〇万円といたしますと三八一万円のねずみ

の被害を喰いとめることができたともいえるわけだ。

御承知のようにねずみは非常に繁殖率が高くこの程度の駆除率では二、三カ月を過ぎますと元の数にふえますので、この後はみんなねずみに住と食を与えないように環境を整備整とんいたしまして、

なお町の宝くじ抽せんは一月十一日厳正に行つた結果、次の当選番号が発表されました。賞品は役場、農協でお渡しいたします。抽せん券御持参の上お受取り下さい。

さらにこの抽せん券は県で一月二十四日に抽せんが行なわれ、新聞ラジオで発表の予定です。

宝くじ当せん番号

一等(高級毛布二本) 下五桁 一一一四九  
二等(洗面器一〇本) 下四桁 八五〇二四  
一等(高級毛布一本) 八一六〇 五一九四  
五二〇七 七六一三  
八三〇〇 五九三〇  
三五八四 八四二二  
四〇〇三 五七五四  
三等(石鹸一〇〇本) 下二桁 九二 五二

# 全国各地公民館のよびよ

## 一月刊公民館より

### 珍らしい

#### 父ちゃんの日

愛媛県新居浜市秋公民館で、七月六日午後「父ちゃんの日」という珍らしい行事が行われた。これは、婦人会で「母の日があるくらいだから、父の日もあってよい。それにPTAやその他の社会的活動は、すべて女房まかせで男の出る機会が少ない。そのクセ酒を飲む機会などには好んで顔を出すのが亭主だ。もっと関心を有意義なほうにむけよう」と、祝福と教育をかねて年一回「父ちゃんの日」を決めたもの。

婦人会員たちとお茶とお菓子で、家庭教育や社会問題を話しあう父ちゃんたちはちよっぴりてれくさそうだったが、やがて飛び入りで余興をする父ちゃんも出て、なかなか有意義な催しであった。

(朝日・愛媛版)

### 老人に喜ばれる

#### 壽字級

へ和歌山県和歌山市雑賀地区の公民館活動は、すでに定評のある活発さをみせているが最近はとくに婦人層の活躍がめざましく、めずらしいものに「壽字級」というのがある。これは老婦人の学級で市長を迎えて楽しく語

### 披露は

#### 五十円の会費制

へ広島県忠海町公民館結婚式がはじまってから三年目。超近代的簡素でしかも披露

### 結婚式は二時間

#### 富山県入善町は県下でも公民館活動と新生活運動のさかんな町と

して知られているが、昨年同町の中央公民館が建設されたのを機会に一実をとまわぬかけ声よりまず公民館で結婚式ができるよう一切の衣裳、汁器などを共同で買入れよう」という意見が婦人会、青年団などからもあがり婚礼に必要な一切の道具が備えつけられ式の要綱も細部にわたって完成した。式順は可婚者による神仏礼拝にはじまり開式の辞、司婚の辞、契の盃、親戚の盃、誓いの詞でこの間約三十分。記念撮影約三十分、ひろく宴約一

### 主婦も映写技術

#### 長崎県諫早公民館では、お母さんたちが十

六ミリ映写機と取組んで懸命の勉強ぶり。これは婦人会や町内会の話し合いに、映画を利用して効果をあげようというのではじめた映写技術講習会。一地区二日間の勉強で、映写のコツをすっかり覚えた中央地区婦人会では、早速町内ごとに寄合いを開き、ご自慢の腕前をひろうしたが、映写機とフィルムは市で貸

### らくがき帳完成

#### 新潟県十日町市公民館の青年学級生活研究コースの総決算と

もういべき生活記録がらぐがき帳。第二集がで上がった。毎週火曜の夜二十数人の学級生が集まって話合ったテーマを記録し編集したものが、働く若い青年たちの苦しみや怒り、喜び、あるいは愛情問題などがおさめられている。

### 明るい家づくり

#### 大分市中央公民館は夫婦そろって明るい家庭をつくらうと六月二十三日からおしどり

大学を開いた。第二回火曜日ごとに十月十三日まで八回、毎回午後七時半から九時半までの二時間で受講者は先着順の四十組。

### 編纂後記

平穩の冬と、雪の少ない正月はやはり有り難い。特にグループの集會だ、学級だと毎晩出歩く者にとって何よりの幸である。



## 銀明竹

角田山麓、広大な地域に  
ひろがる竹林の中に  
こんな美しい竹がある

茎の枝を生ずる側の  
節と節の中に、うかぶ  
鮮明な、黄色のたてすじ  
それは  
水藻の蔭に憩う  
熱帯魚の美しさに似て  
わたる風に 光る

(稲島明後沢)

次回には皆さんの論文、詩歌、レポートの御寄稿によってもっと精彩あるものになりたい。